MICROFORM NEWS from MARUZEN

資料 No. 9-2015-004 / May. 2015

<アメリカ財政>



アメリカ議会委員会マイクロフィッシュコレクション

歳出委員会 1970-2013

下院: House Committee on Appropriations (H180) 上院: Senate Committee on Appropriations (S180)

アメリカでは、法案を提出するのは大統領ではなく、上院下院の議員の役目です。多くの場合、最 初に提出、立法化されるのは、上院・下院議員が自ら発議した法案であり、新しい法案はまず下院も しくは上院のいずれかに提出されます。法案を審議するのは、本会議の議場ではなく、委員会 (Committee)です。提出された法案について議長は法案の主題に関わっている委員会に法案を送付、 審議を要請します。そして委員会では公聴会を開催し、情報を収集・分析・整理し、討議投票を求め るレポートを提出する流れになります。毎年2,000以上の法案が提出されますが、最終的に立法化さ れるのはそのうちの200から300に過ぎません。本コレクションが提供する議会委員会資料コレクシ ョンは、議会委員会で話し合われた公聴会の議事録や参考資料、配布資料、報告書を包括的に提供す るので、審議の流れや重要なトピック、証言を参照することができる貴重な内容となっています。

歳出委員会は、具体的な予算の配分を決める権限があり、連邦予算に対する包括的な責任を担って いる委員会です。政府のお金の使い道に責任を持ち、歳出のプロセスをコントロールする役目がある ため、権限の強い委員会として認識されています。上院・下院の歳出委員会は 13 の小委員会から構 成されており、予算決議をもとに、分野別に 13 本に分かれた歳出法案を作成します。そして歳出法 案について再び委員会で審議・採決されてから両院協議会で一本化され、最終的には大統領の署名を 得て予算決議が成立する仕組みとなっています。

1970 年代初頭、ニクソン大統領が歳出をコントロールし始め、歳出委員会は危機に直面しました。 このことを反省し、議会が予算過程をコントロールする権限を取り戻すために制定されたのが 1974 年の Congressional Budget and Impoundment Control Act です。現在、大統領は議会で可決された 法案に対しては署名するか拒否権を発動するかの選択しかなく、部分的な修正は認められていません。 構造的財政赤字の削減や、小さな政府、軍事費の増大、歳出抑制による景気拡大など、アメリカの 財政政策がダイレクトに反映されている貴重な内容となっています。

(ProQuest, USA / 日本総代理店: 丸善)

《裏面に続きます》

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No., ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社 本・支店・営業部(課)までお申し付けください。



【年ごとの料金表】(税抜価格)

| | 下院 H180 | 上院 S180 | | 下院 H180 | 上院 S180 | | 下院 H180 | 上院 S180 |
|------|------------|------------|------|------------|------------|------|------------|------------|
| 1970 | ¥1,812,720 | ¥1,637,790 | 1985 | ¥3,997,770 | ¥1,054,620 | 2000 | ¥4,051,110 | ¥573,510 |
| 1971 | ¥2,284,380 | ¥1,304,940 | 1986 | ¥3,851,820 | ¥1,253,910 | 2001 | ¥3,229,590 | ¥644,070 |
| 1972 | ¥2,160,270 | ¥1,727,880 | 1987 | ¥3,846,780 | ¥1,015,770 | 2002 | ¥3,885,630 | ¥500,640 |
| 1973 | ¥2,216,340 | ¥1,151,850 | 1988 | ¥3,608,850 | ¥1,186,080 | 2003 | ¥2,867,550 | ¥447,090 |
| 1974 | ¥2,768,010 | ¥1,681,470 | 1989 | ¥3,769,290 | ¥933,240 | 2004 | ¥3,980,760 | ¥398,580 |
| 1975 | ¥2,665,950 | ¥1,980,720 | 1990 | ¥4,133,640 | ¥981,960 | 2005 | ¥2,928,450 | ¥488,670 |
| 1976 | ¥2,493,120 | ¥2,216,340 | 1991 | ¥4,026,750 | ¥993,720 | 2006 | ¥3,183,600 | ¥2,238,390 |
| 1977 | ¥2,916,060 | ¥1,934,520 | 1992 | ¥4,330,410 | ¥816,480 | 2007 | ¥3,219,930 | ¥588,000 |
| 1978 | ¥2,908,920 | ¥2,245,530 | 1993 | ¥3,878,280 | ¥872,340 | 2008 | ¥3,127,530 | ¥337,890 |
| 1979 | ¥3,912,510 | ¥1,810,620 | 1994 | ¥3,570,000 | ¥711,900 | 2009 | ¥2,865,030 | ¥354,690 |
| 1980 | ¥3,900,330 | ¥1,348,830 | 1995 | ¥3,710,700 | ¥938,070 | 2010 | ¥2,801,820 | ¥211,470 |
| 1981 | ¥3,824,940 | ¥864,990 | 1996 | ¥3,445,890 | ¥622,020 | 2011 | ¥2,404,080 | ¥630,000 |
| 1982 | ¥3,837,120 | ¥1,054,620 | 1997 | ¥3,535,980 | ¥634,410 | 2012 | ¥5,377,680 | ¥433,440 |
| 1983 | ¥3,701,040 | ¥1,151,850 | 1998 | ¥4,067,910 | ¥563,640 | 2013 | ¥3,316,320 | ¥413,280 |
| 1984 | ¥3,861,480 | ¥1,013,460 | 1999 | ¥3,747,240 | ¥760,410 | | | |